

# 第21回 中国・四国ブロック研修会



## 山口県大会 開催要綱

### メインテーマ

『今、介護の仕事はおもしろい！

～楽しさ・深さ・広さを伝えよう～』

平成 27 年 9 月 26 日（土）・27 日（日）開催

#### 1. 趣旨

社会福祉士及び介護福祉士法が制定され 28 年が経ち、日本介護福祉士会も設立 21 年目を迎えました。

このような中、平成 27 年度の介護保険制度改正に代表されるように介護福祉士をとりまく環境も大きく変化しつつあります。また以前からの課題である、深刻な福祉人材不足も社会的な問題としてクローズアップされている現状があります。そのような状況下にあっても、介護福祉士の責務は専門職として介護の質を下げることなく、常に福祉の中核的な役割を担い、専門職としての責任を果たしてゆくことにあると考えます。

本研修会において、介護の仕事の『楽しさ、深さ、広さ』を共有すること、また、介護のマイナスイメージを払拭し、『介護福祉士』とは広い知識や深い感性、強靱な体力や柔軟な心など高いスキルを求められる専門職であることを広く社会に発信していくことを目的として開催いたします。

#### 2. 主催

公益社団法人 日本介護福祉士会

一般社団法人 山口県介護福祉士会

#### 3. 共催

（一社）愛媛県介護福祉士会、（一社）岡山県介護福祉士会、（一社）香川県介護福祉士会

（一社）高知県介護福祉士会、（一社）島根県介護福祉士会、（一社）徳島県介護福祉士会

（一社）鳥取県介護福祉士会、（公社）広島県介護福祉士会

#### 4. 後援（予定）

厚生労働省、山口県、下関市、社会福祉法人山口県社会福祉協議会、社会福祉法人下関市社会福祉協議会、公益社団法人山口県看護協会、山口県社会福祉法人経営者協議会、山口県老人福祉施設協議会、山口県老人保健施設協議会、山口県介護支援専門員協会、山口県ホームヘルパー連絡協議会、一般社団法人山口県社会福祉士会、山口県精神保健福祉士協会、読売新聞西部本社、朝日新聞社、毎日新聞社、山口新聞社、yab 山口朝日放送、tys テレビ山口、山口放送株式会社、エフエム山口（敬称略・順不同）

#### 5. 協賛（予定）

一般社団法人下関観光コンベンション協会、東洋羽毛中四国販売株式会社、株式会社栗本五十市商店、みつばスタジオ（敬称略・順不同）

#### 6. 会場

下関グランドホテル（下関市南部町 31-2）メイン会場 2階 飛翔の間

#### 7. 日程

	12:00	13:00	13:30	14:30	15:00	16:30	
9/26 (土)	受付	開会式 来賓挨拶	基調講演	休憩	特別講演	懇親会 18:00~ 4階 芙蓉の間	
	8:30	9:00	10:30	10:45	12:15	12:30	
9/27 (日)	受付	分科会	休憩	記念講演	閉会式		

#### 8. 参加費

介護福祉士会会員・山口県介護福祉士会準会員/3,000円 一般/8,000円 学生/1,000円

#### 9. 参加申し込み

別紙申込用紙に必要事項を記入の上、(株)日本旅行山口支店まで、お申込みください。

**締め切りは、平成27年8月31日(月)です。**（詳細は、参加のご案内をご覧ください）

#### 10. 懇親会について

日時 平成27年9月26日(土) 18:00~20:00

場所 下関グランドホテル 4階 芙蓉の間（下関市南部町 31-2）

費用 6,000円（税込・飲食代等含む）

定員 100名

#### 11. ご宿泊について

9月26日の宿泊をご希望される方は、研修会参加申し込みと同時に申し込みください。

#### 12. 交通機関のご案内

会場の下関グランドホテルの駐車場には台数の限りがありますので、公共の交通機関をご利用ください。  
車でお越しの方は、下関グランドホテル提携の駐車場をご利用下さい。駐車場係が誘導いたします。

### 13. 内容

9月26日(土)

○基調講演：厚労省行政説明「介護保険制度の改正について」

講師/厚生労働省 社会・援護局福祉基盤課

○特別講演：「い・き・る 支援」

講師/藤原 <sup>ふじわら</sup> <sup>しげる</sup> 茂氏 1948年山口県萩市生まれ。



<著書>

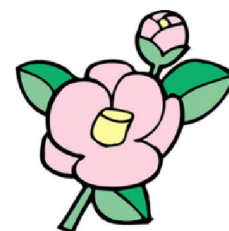
『介護予防リハビリテーション』  
『園芸療法入門』 『生活支援のためのリハビリ・プログラム(1)』  
『生活支援のためのリハビリ・プログラム(2)』 『強くなくていい「弱くない生き方」をすればいい』 『何でもできる片麻痺の生活』(共著)

作業療法士、社会福祉法人夢のみずうみ村理事長  
株式会社夢のみずうみ社代表取締役  
琉球リハビリテーション学院長

大学在学中に児童養護施設「至誠学園(東京都立川市)」児童指導員を経て、都立府中リハビリテーション専門学校作業療法学科卒業後、精神科作業療法(医療法人 清和会 吉南病院)、高齢者リハビリテーション(和同会 防府リハビリテーション病院)、身体障がい者・発達障がい児リハビリテーション(和同会 山口リハビリテーション病院)を経験。1996年より山口・メディカル学院作業療法学科長を経て、現在同校顧問。2000年、特定非営利活動法人「夢の湖舎」を設立し、翌年、夢のみずうみ村山口デイサービスセンター開設。2004年 株式会社 夢のみずうみ社を設立し、2005年 夢のみずうみ村防府デイサービスセンター開設、2006年 小規模多機能型居宅介護事業所 夢ハウス仁井令開設(防府市)、2010年、小規模多機能型居宅介護事業所 夢ハウスゆだ(山口市)、2011年 小規模多機能型居宅介護事業所 丸山(防府市)、就労支援事業所スーパ屋「夢結び」開店、2011年6月 社会福祉法人 夢のみずうみ村設立。同年7月 夢のみずうみ村浦安デイサービスセンター開設。2013年4月 東日本の震災を受けた岩手県沿岸部に子ども夢ハウスおおつち開設、同年7月 夢のみずうみ村新樹苑デイサービスセンター開設。

9月27日(日)

- 分科会： ①施設での取り組み  
②在宅での取り組み  
③障害を持つ利用者への取り組み  
④人材育成に関する取り組み



○記念講演：「松陰とその家族」

<著書>

『高杉晋作』 『長州奇兵隊』  
『高杉晋作の「革命日記」』  
『高杉晋作の手紙』 『わが夫坂本竜馬』 『史伝吉田松陰』  
『楢取素彦と吉田松陰の妹・文』 『吉田松陰とその家族』  
『久坂玄瑞』など著書多数。

講師/一坂 <sup>いちさか</sup> <sup>たろう</sup> 太郎氏 1966年兵庫県出身。

萩博物館 特別学芸員  
大正大学文学部史学科卒。東行記念館学芸員を務めるも同館閉館につき退職。  
現在、萩博物館特別学芸員、至誠館大学特任教授、防府天満宮歴史館顧問。  
山口県ふるさとづくり功労賞受賞

《分科会 実践報告・研究発表者一覧》 ※発表順は未定です。

分科会	県名	発表者	テーマ（仮題）
①	高知県	陰山 和美	『ご入所者さんとの関わりの中での楽しみ』 ～日々の生活の中での楽しみや喜び体験～
①	鳥取県	増田 泉	『心のかげに寄り添って』 ～一緒に歩いて行きましょう～
①	岡山県	三宅 典子	『共に支えあって』 ～認知症の人への関わりから～
①	山口県	角田 真弓	『離床を促していく関わりの中で学んだこと』 ～離床の目的を作る～
②	高知県	西川 幸代	『望みを実現させるために私たちができること』 ～あんだ、おいも食べる？～
②	島根県	寺田 恭子	『涙あり、笑いあり?!』（仮） ～笑顔のないところに、楽しさなし～
②	岡山県	佐藤ひづる	『余命1ヶ月』 ～春・夏・秋・冬～
③	島根県	三輪 圭一	『頸部・肩へのポジショニングによる上半身の筋緊張への効果』
③	香川県	三井 早苗	『カウンセリングマインドを持つケアワーカーとして』
③	愛媛県	浅田 稔	『障がい児童が安心してそして楽しんで通える居場所創りに必要なこと』 ～ICT 学習をする新規事業所の取り組み～
④	徳島県	アリフ・バスミン	『魅力ある日本の介護』 ～日本で介護士の仕事に就いて～
④	広島県	佐伯 晋平	『介護のホントの魅力を伝えたい!』 ～小・中学校訪問「介護プチ講座」の取り組み～
④	山口県	景由 洋一	『より良い職場環境を目指して』 ～職場アンケートの結果から～

※ 希望の分科会を参加申込書に記入してください。

14. 開催県事務局

一般社団法人 山口県介護福祉士会

〒754-0893 山口市秋穂二島 1062  
 社会福祉法人 山口県社会福祉協議会  
 福祉研修センター内（富永・渡邊・櫛崎）  
 TEL 083-987-0122  
 FAX 083-987-0124  
 E-mail [info@yamaguchi-kaigo.jp](mailto:info@yamaguchi-kaigo.jp)

皆様のご参加をお待ちしております！

